

定例教育委員会会議録

(令和2年1月10日開催)

岡谷市教育委員会

定 例 教 育 委 員 会

日 時 令和2年1月10日（金）

午前9時30分

場 所 202会議室

署名委員 藤森委員、小平委員

【 次 第 】

○ 開 会

○ 教育長報告

○ 議 題

1. 岡谷市小中学校エアコン運用指針について【資料No.1】 (教育総務課)

○ 報 告

1. 年度末・新年度の行事について【資料No.2】 (教育総務課)

○ そ の 他

・行事等について（各課）

・その他

【次回開催予定】 2月 6日（木）定例教育委員会 9時30分 202会議室

出席委員

教育長 岩本 博行、職務代理者 草間 吉幸、教育委員 太田 博久、教育委員 高木 千奈美、
教育委員 藤森 一俊、教育委員 小平 陽子

事務局（説明員）

教育部長 城田 守、教育部教育担当参事 三村 靖夫、教育総務課長 両角 秀孝、
教育総務課主任指導主事 竹内 良之、生涯学習課長 小池 秀昭、スポーツ振興課長 小河原 義友、
教育総務課統括主幹 山田 勝由紀、教育総務課主幹 小口 明彦、教育総務課主査 保科 圭吾

<会議録>

○開 会

岩本教育長： 皆さんおはようございます。令和2年初めての定例教育委員会にお集まりいただきありがとうございます。昨年中も大変皆さんにはお世話になりましたが、今年も教育委員の皆さん、それから事務局職員一丸となって素晴らしい教育行政の展開を図っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、只今より定例教育委員会をはじめます。本日の署名委員は藤森委員さんと小平委員さんをお願いをいたします。最初に私から教育長報告をさせていただきます。

○教育長報告

本日は、教育総務課1件、生涯学習課1件、スポーツ振興課1件の報告をさせていただきます。

1. 福井大学教職大学院研修に関わる支援について

この度、福井大学からご提案をいただき、福井大学を中心に奈良女子大学と岐阜聖徳学園大学との連合体として設置している教職大学院に、4月から市内小中学校に在籍する2名の教員が受講をすることになりました。

教職大学院は、働いている教員が専修免許にスキルアップするための大学院で、大学院生となるためには休職して参加することが一般的な方法であります。今回、福井大学からご提案いただいた方法は、参加する教員は所属校で勤務を続けながら、休日や長期休業中に受講できるカリキュラムとなっており、人事異動や教員加配の必要もなく参加できる、県内では初めての事例となります。

個人での参加とはなりますが、校長会を通じて周知したところ、小中学校からそれぞれ1名の応募があり、4月から2年間の受講期間で参加する運びとなりました。

福井大学とは、これまでも副学長の松木健一先生を中心に、市内の学校における公開研究授業での指導や、福井大学ラウンドテーブルへの教員参加など、多方面で連携、協力をいただいております。新たな連携が加わりました。

教育委員会としましても、教員の資質向上に向け、このような大学との連携を大切にしていきたいと考えております。

2. ビブリオバトルについて

図書館では、昨年度策定をいたしました、「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」に基づいての各種事業に取り組んでいるところでありますが、その中のひとつの事業として、「ビブリオバトル」の開催に向けて準備を進めています。

ビブリオバトルとは、「知的書評合戦」とも言われ、5分間でお気に入りの本を紹介し、審査員がもっとも読みたくなる本を投票によって選ぶものでありますが、平成29年にレイクウォーク岡谷で、市民新聞グループや、笠原書店などが共同で開催しており、今回も、そうした民間の方にも教えていただきながら、ともに実行委員会を組織して、現在3月の開催に向けた検討を始めています。

発表者は、中学生、高校生のそれぞれ4人から5人程度、さらには、保育園児や小学生からひとりずつ発表してもらいたいと考えています。

がんばって発表してもらおう児童生徒の皆さんには、いくつかの賞も予定しており、楽しく、また有意義なものとなるよう、これから細かい部分を検討する中で、委員さん方にも、お知恵をお借りすることがあるかと思いますが、よろしくお願いします。

3. 元旦マラソンについて

まばゆい初日の出で明けた2020年、令和になって初めての、「岡谷市民元旦マラソン」が、新年の幕開けにふさわしい快晴の青空のもと、マイナス8度という厳しい寒さの中、子どもからお年寄りまで約200人が諏訪湖畔のジョギングロードで走り初めを楽しみました。

今年で41回目を迎えた『岡谷市民元旦マラソン』ですが、新たな気持ちで一年をスタートしようと、昭和55年に第1回目が開催されて以来、元日の恒例イベントとなっております。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される年でもあり、例年に比べて親子連れの参加者が多かったように感じました。

お父さんお母さんと一緒に、子どもが歯をくいしばって走っている姿や、また、諏訪湖の初日の出を湖面にながめながら自分のペースで走っている高齢者など、参加者は新春の朝日を浴びながら心地よい汗を流していました。

1年の初日に走ることができることは素晴らしいことだと思いますし、より一層スポーツに関心を持つことで、まち中に健康で元気な声を聞くことができればと思っております。そして、それぞれの目標に向かって頑張っていただければと思います。

岩本教育長： 教育報告は以上です。この件に関わって何かご質問等ございましたらお願いいたします。
よろしいでしょうか。それでは、議事に入りたいと思います。

○議 題

1. 岡谷市小中学校エアコン運用指針について（教育総務課）

岩本教育長： 議題1について事務局より説明をお願いします。

＜事務局より岡谷市小中学校エアコン運用指針について説明＞

岩本教育長： 今、事務局から説明がありましたが、最初にご質問ありましたらお願いします。

太田委員： 一番の目的は、夏の暑さへの対応ということで、児童・生徒の皆さんの健康に何か問題が生じることのないようにということだと思いますので、今、説明があったとおり柔軟に運用していただければと思います。一つ聞かせてください。運用上の注意の3番目に「時間外にエアコンを使用する場合」とありますが、逆に時間内というのはどの時間になるのでしょうか。

事務局： 教室は授業時間、職員室や事務室は勤務時間というところで考えております。

藤森委員： 運用基準のところで、「夏季のエアコンは、室内の温度が28℃を超えた場合に稼働する」ということですが、これについては学校全体ということではなくて、各教室の中で担任の先生が判断することによってよろしいでしょうか。

事務局： そのとおりです。その日の子ども達の体調などもありますので、それぞれ教室の状況によって担任の先生の判断で入れていただきます。

岩本教育長： 教室の位置や南向きと北向きによっても違いますので、それぞれの教室の状況に応じて対応していただきます。

草間職務代理者： 岡谷市は、冷房だけではなく暖房機能も付いたエアコンを全校に設置したということによってよろしいでしょうか。

事務局： はい。

草間職務代理者： 運用基準の中に「原則エアコンの暖房機能は使用しない」とありますが、原則なので、何かあった場合は、状況に応じて担任の先生の判断で使用してもいいという捉え方でよろしいのでしょうか。

事務局： 例えば、学校によっては、集中管理で暖房を入れていますので、夜間に相談をしたりする場合に、どうしても必要になってくるケースは出てくると思います。ただし、暖房の方

が電力量が多いので基本的には既存の暖房器具を使用していただいて、やむを得ない場合に限りエアコンを使用していただくというふうに考えております。

草間職務代理者： 既存の暖房器具が壊れた場合、将来的にはエアコンの暖房に切り替えていくということの可能性もあるのでしょうか。

事務局： 維持費等のこともありますので、現時点では完全に移行していくということは難しいと考えております。

高木委員： 夏場、設定温度が28℃になるまでは窓を開けておいて、エアコンを使うとなったら窓を閉めきって使うということで、例えば、使っていない教室に行って授業をする時に、どのくらい効用でエアコンが効いてくるのか分かりませんが、授業が終わる頃に冷えてきてもいけないので、先に窓を閉めきってエアコンを入れておくということも考えられますか。

事務局： 学習環境として、教室内の温度が高いということであれば、そういったことも考えられるかもしれませんが、通常であれば、扇風機もありますので、そういったものを使用して、設定温度を超えてきたらエアコンを稼働させるというふうに考えております。

岩本教育長： 酷暑とか猛暑の時にはエアコンが子どもの健康を守るものになりますが、私は使い過ぎてもいけないと思います。オフィスでよく冷房病というようなことがいわれますが、体を冷やすことで体調を崩というようなこともありますので、子ども達ができるだけエアコンを使わなくてもいいような環境にも配慮して、省エネということもありますので、色々なことを総合しながら先生方に上手に使っていただきたいと思います。少し経験値が必要かなとも思いますが、お陰様でエアコンを全ての学校に配置ができたということは本当にありがたいことで、十分活用して、今年の夏は良い学習ができるように頑張っていきたいと思っております。

それでは、事務局から提案がありました岡谷市小中学校エアコン運用指針につきまして、教育委員会として承認をしていただくということでよろしいでしょうか。

【承認】

岩本教育長： ありがとうございます。本日の議題は以上でございます。
続いて報告事項に移りたいと思います。

○報告

1. 年度末・新年度の行事について（教育総務課）

岩本教育長： 報告事項1について事務局より説明をお願いします。

＜事務局より年度末・新年度の行事の内容について説明。＞

岩本教育長： 今、事務局から説明がありましたが、最初にご質問ありましたらお願いします。
よろしいでしょうか。報告事項は以上となります。
それでは、次にその他ということで、事務局からお願いします。

○その他

・行事等について（各課）

＜各課より行事予定について説明＞

・その他

岩本教育長： 続いて委員の中でご報告等あればお願いいたします。

○教育委員からの報告

1. 「なかよしプログラム」について

＜高木委員から岡谷田中小学校と川岸小学校の来入児1日入学の時に行われる「なかよしプログラム」について報告＞

岩本教育長： それでは、事務局より次回の開催予定についてお願いします。

＜次回開催日の調整＞

岩本教育長： それでは以上をもちまして、1月の定例教育委員会を終了とします。

終了10時15分

岡谷市教育委員会会議規則第23条により署名する。

令和2年2月6日

教 育 長 岩本 博行

署 名 委 員 藤森 - 俊

署 名 委 員 小 平 陽子

調 製 職 員 城田 守